



# 学校だより くんとう 薫 陶

令和4年6月24日(金)  
かほく市立七塚小学校  
校長 宗廣 進一

学校教育目標 「自ら学び、心豊かにたくましく生きる七塚っ子の育成」



## 力を発揮できた1学期、締めくくる7月

「いよいよ夏が来た!」というような連日の天気です。6月15日にはプール開きを行い、さっそく6年生が今シーズンの水泳学習の扉を開け、これに続いて連日他の学年もプールに入り、より遠く、より早く泳げるようにと練習しています。プールを掃除してくれた6年生、プールサイドをきれいに除草してくれた5年生、ありがとうございました!

皆さんのお陰で、今シーズンも全校で気持ちよく水泳学習ができます。

この1学期は、6年生の宿泊体験学習こそ予定日前日の地震の影響で1ヶ月先延ばしに変更しましたが、遠足や社会見学などは予定通りに実施し、友達との触れ合いを一層深めながら体験的な学びを行うことができました。

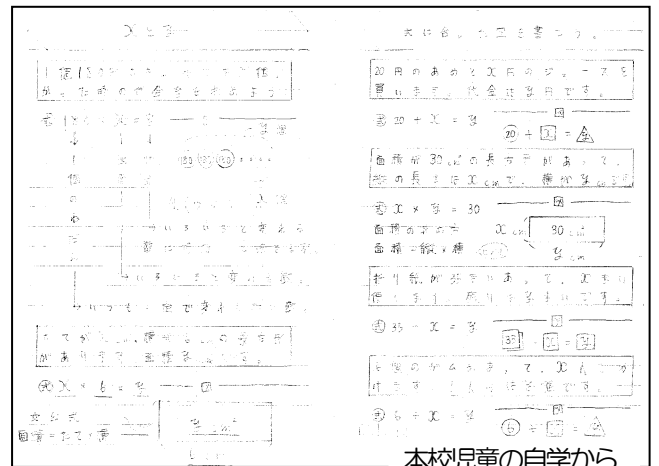
また、市の器械運動交歓会では4年生の皆さん、音楽会では5年生の皆さん、県下話し方大会では3年生の宮本愛梨さんが、それぞれ練習を重ね、技術を磨き、心を育て、その成果を存分に発揮しました。



授業では、学習課題について級友と対話し意見を交わしながら、気づいたり考えを広げたり深めたりして自分たちで解決していく力を育てたいと考えています。そのために、聞き手にちゃんと伝わるように、「相手を見ながら結論から話す話し方」や相手の考えをしっかりと理解しようと「うんうん、なるほど!」などのように反応しながら聞くこと」を大切にしています。このような学習スキルが身につく、どの学級でも目指している授業が見られるようになってきました。

家庭学習のひとつとして、「自学」に取り組むように指導しています。自学とは自主学習の略語ですが「宿題」のように全員一律の学習課題ではなく、文字通り自分で自主的に決めた内容を学習するものです。1年間に3冊(学期に1冊)を取り組んでおり、既に2冊を終えた児童も出てきました。

内容は、例えば「その日の授業の復習」や「これまで学んできた中の不得意な内容の克服」「計算や漢字の力の向上」「興味・関心があることの追究」など様々で、自分でその日に決めれば良いのです。大切なのは「今日はどんな勉強をしようかなあ・・・。(といろいろ想像し) そうだ、これにしよう。」と自分でやる気スイッチをONにすることです。子供が自分で決められない時には、「〇〇をしてみたらどう?」とか、「教科書のここやってみたら?」と助言してあげるのも良いと思います。自分で決める力は学校の勉強だけに限らず、子どもの自発性を高め、近い将来や遠い将来に役に立つことでしょう。



本校児童の自学から



## マスクを外し、熱中症の予防対策を

気温だけでなく湿度の高さも手伝って、熱中症予防は命に関わる対策です。

学校では体育の授業や登下校を含めた外での活動では熱中症予防対策を優先し、児童も指導者もマスクを外すことにしています。また、外に出るときには帽子をかぶり傘をさしたりして陽ざしを遮ると共に、友達とは1.5m(両手間隔)以上離れ大声を出さないように指導しています。早寝早起きで体調を整えておくことも重要です。

引き続き、家庭と学校とで協力して指導していきましょう。